

後期高齢者健康診査のご案内

生活習慣病やフレイル（※）の早期発見のため、年に1回は、健康診査を受診しましょう！

（※）フレイルとは加齢により心や身体が弱っている状態のことです。



- 75歳以上の後期高齢者医療の被保険者の方は後期高齢者健康診査が500円で受診できます。（65歳以上の障害認定の方も含まれます。）
※ただし、長期入院及び一部の施設入所中の方は除きます。
- 定期的に病院を受診している方は、かかりつけ医へご相談のうえ、受診ください。
- 健康診査でお体の状態が確認できます。また、必要時にはかかりつけ医の指示のもと、市（区）町村の保健師や栄養士による保健指導やフレイルの相談を受けることができます。

健康診査を受けるには・・・

※健康診査の受診票は、福岡県後期高齢者医療広域連合から対象者の方に送付しております。

※健康診査を受診する時は、「被保険者証」「受診票」「500円」が必要です。

※受診票を紛失した等により再発行を希望する場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】 福岡県後期高齢者医療広域連合 お問い合わせセンター
〒812-0044 福岡市博多区千代4丁目1番27号 TEL 092651-3111

健康診査でわかること



「治療中だから」
「今は、なんともないけど・・・」という方も、自分の健康状態を確認しましょう！

項目

ポイント

問診	「後期高齢者の質問票」 質問票でフレイルの危険性を確認できます。
身長・体重	「肥満より、やせに注意」 やせはフレイルをまねきます。
血圧・脂質 ●コレステロール ●中性脂肪	「脳卒中や心筋梗塞の危険性」 高血圧や脂質異常は動脈硬化につながり、脳卒中や心筋梗塞などをまねきます。
糖 ●空腹時 ●HbA1c ●尿糖	「糖尿病の重症化に注意」 血糖が高いと糖尿病のおそれがあります。
肝機能 ●AST ●ALT ●γGTP	「お酒だけでなく、薬の副作用の可能性も」 たくさんの薬の服薬による副作用で、肝臓に負担がかかります。飲酒しない人も注意が必要です。
腎機能 ●クレアチニン値 ●尿蛋白 ●尿酸	「最悪の場合、人工透析に」 糖尿病や高血圧の人は特に注意が必要です。

後期高齢者健康診査では、フレイルリスクを確認できます。

<input type="checkbox"/>	6ヶ月間で、2～3Kg以上の体重減少がありましたか
<input type="checkbox"/>	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか
<input type="checkbox"/>	この1年間に転んだことがありますか
<input type="checkbox"/>	ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか
<input type="checkbox"/>	週に1回以上は外出していますか

チェックしてみましょう

フレイルに関する項目です。
フレイルの可能性のある人も早期に対応することで、元の状態に戻れます。

「後期高齢者健康診査質問票」より一部抜粋

医療機関は感染予防対策をとっています。
健康診査を受診するときは、マスクを装着し、手指の消毒を行ってください。
発熱時や体調不良時は、健康診査の受診はお控えください。

